



給食だより

愛川町立

中津小学校

令和5年1月10日



あけましておめでとうございます。

給食は1月11日(木)よりスタートです。今年も給食室では、子どもたちのために

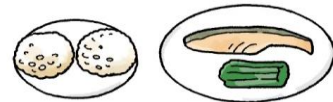
おいしくて安全な給食を、心がけて作りますのでよろしくお願いたします。



今月は全国学校給食週間があります

全国学校給食週間は、学校給食の意義や役割などについて多くの方に知ってもらい、学校給食の充実と発展を図ることを目的として定められました。日本の学校給食の起源は、明治22年に貧困児を対象に昼食を無償で提供したものであるといわれています。献立は、おにぎり、塩さけ、菜の漬物だったそうです。現在の学校給食は、栄養バランスがとれた豊かな献立で、子どもたちの健康や成長を支えています。また、地域の地場産物や食文化なども学ぶことができます。感謝をしながら食べましょう。

明治22年の献立



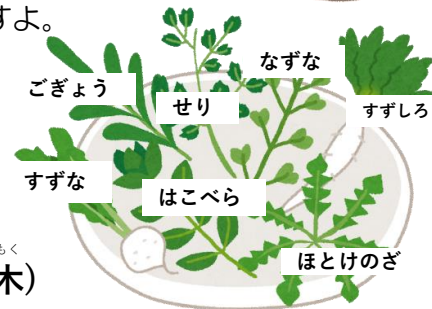
おにぎり、塩さけ、菜の漬物

七草がゆを食べましたか？ 1月7日(日)

お正月に食べ過ぎてしまった胃腸を休ませたり、1年間の無病息災を願って食べる七草がゆ。この機会に、春の七草を覚えてみましょう。

5・7・5・7・7の短歌のリズムでおぼえると覚えやすいですよ。

【せり・なずな・ごぎょう・はこべら・ほとけのざ
すずな・すずしろ・これぞ春の七草】



かがみびら

「鏡開き」とは？



1月11日(木)

お正月とは、年神様(※)を家に迎え入れる行事のことで、お正月の間年神様の依り代(つまり居場所)が「鏡餅」です。神様が帰った後の「鏡餅」にはその魂が宿るとされ、その「鏡餅」を食べることで神様からエネルギーをいただき、この1年間の「無病息災」を願うのが「鏡開き」です。「鏡餅」は、手や木槌で割ってお汁粉や、お雑煮にして食べます。刃物で切らないのは、武士の行事だったこともあり切腹をイメージさせることや、神様が宿った「鏡餅」を刃物で切るのは失礼だからといわれています。

(※年神様⇒お正月に家々でまつる神様のこと。日本古来の伝統。)

給食費についてお知らせ

次回の引き落とし日は、2月5日(月) 4,110円(手数料込み)

です。引き落としができるように前日までに入金をお願いいたします。

